

2008年 須磨ヨットクラブ年間ポイントレース実施要綱

1. 日程およびレースコース

別表のとおり。(ディスタンスコースについてはレース当日発表する。)

2. レースコミッティ

別表のとおり、各艇交代で行う。ただしレース委員会はこれを援助する。作業の分担は以下のとおり。

当番の各艇：エントリーの受付、会計

本部船、マークボートおよび救助艇の上下架

レースコースの設定、スタートからフィニッシュまでの海上運営

アフターパーティーの司会進行(成績発表、寸評など)

抗議の受付

レース委員会：海上保安庁への事前届出

大阪湾海上交通センター(TEL0799-82-3048)および神戸海上保安本部(TEL078-331-6743)へレース前後に開始と終了の報告を電話連絡

レース成績の計算

アフターパーティーの準備、進行補助

抗議に対する審問および判決

3. 出艇料および乗員参加費

出艇料 会員艇 : 1艇につき 5,000円

非会員艇(外来艇) : 1艇につき 6,000円

乗員参加料 : 1名につき 1,000円(パーティー不参加は500円)

4. 予定時刻

エントリー受付 : 午前9時15分から9時30分の間とする。

艇長会議 : 午前9時30分から9時45分の間とする。

第1レース スタート予告信号 : 午前10時55分とする。

レース当日の気象状況などにより変更されることがある。

5. 出艇申告と帰着申告

レース参加艇は申告を義務付ける。出艇申告はレース参加申込書の提出とレースクラス旗をコミッティから受け取ること、帰着申告はレースクラス旗をコミッティに返却することにより完了する。

6. レーティング

レース委員会の決定するレーティング（TCF）とする。

7. レース成績

各艇の所要時間にTCFを乗じた修正時間で順位を決定する。

各ポイントレースの1レースにおいて修制時間がタイの場合は、レーティングが低い艇を上位とする。2レース行うポイントレースにおいてポイント合計がタイの場合、次の順序でタイを解消する。

ベスト順位の高い艇を上位とする。

2レース目の順位の高い艇を上位とする。

8. 年間レース成績

年間のレース成績は以下の低得点システムによる。

各レースの1位の艇には0.5点を、2位以下の艇にはそれぞれの順位と同じ得点を与える。但し、1日に2レース以上ある場合は1レースとして計算する。

DNS, DNF, RAF, OCS, DNCは(出場艇数+1点)を与える。

DSQ, BFDは(出場定数+2点)を与える。

コミッティを担当するチームも自艇を出走させることができる。レースに出走しない場合、コミッティ艇には3位相当の得点を与える。

成立した全レースの70%(小数点以下切り上げ)に相当するレース数の得点合計の最小をもってその艇の年間の得点とする。

シリーズ得点のタイの解消はRRS付則A8(シリーズのタイ)により行う。

9. 責任の所在

須磨ヨットクラブ、レース委員会および各月のコミッティはレース中に生じた人的、又は物的損害について一切責任を負わない。

参加艇は自己の責任において安全を確保し、併せて保険の付保を行わなければならない。保険証のコピー提出を義務付ける。

レースをスタートし、あるいは継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

1回でも本年のポイントレースに参加しようとする艇はオーナーの自署による誓約書を当該艇の最初のレースまでに提出しなければならない。

10. 安全の確保

当レース委員会は、乗員の落水事故に備えライフジャケットを着用することを強く推奨する。但し、Y旗掲揚時及び冬季(1~4月及び10~12月)は着用を義務付ける。

須磨ヨットクラブ レース委員会